

かわいいワンちゃんと出合ったら、思わず手を出して、頭をなでたくなることもあるでしょう。しかし、性格を知らない犬と接するときは要注意です。

アニコム損保の賠償責任事故の支払いのうち、犬の咬傷事故で最も多いのは「なでようとして手を出した際に咬まれる」ケースです。

犬にもいろんな性格があり、人が大好きな犬もいれば、知らない人が怖い犬もあります。知らない人の手が急に頭の上に伸びてきたり、犬は身を守ろうとして攻撃してしまうことがあります。

特に子供は、犬の反応を見ずに不用意に手を出しまいかがちです。近くに飼い主がない場合は絶対に手を出さないよう

あんしん・ペットライフ

⑯

知らない犬と仲良くなるには？

にしましょう。

また、犬の目をじっと見つめながら近寄ることも避けた方がいいでしょう。人間はかわいいと思って見つめていたとしても、犬にとってはケンカを売られているように感じてしまします。

知らない犬をかわいがろうとする場合、まずは飼い主に了解を得ましょう。飼い主が「なでもいい」と言っても、いきなり頭上に手を出すのではなく、初めにやさしく声を掛けます。犬も興味があり、フンフンとにおいをかぎ始めたら、軽く握った手を下から出し、犬においをかがせて安心させてあげまし

ょう。

そこで警戒する様子がなければ、そのままあごの下をやさしくさすりましょう。あごやのど、耳の後ろなどは触ってもいい場所です。犬にとって背中や頭は知らない人には触らせたくない場所です。また、抱っこもやめておきましょう。最後に触らせてくれたお礼を言って、サヨナラしましょう。

夏休みや秋の連休などはお出掛けが増え、知らない犬と出合う機会も増えますが、お互いマナーを守って事故を防ぎましょう。

(アニコム損保
獣医師 井上舞)